



2017年11月12日(日)～18日(土)の7日間、ドイツハノーバー市内“ハノーバーメッセ”にて開催されたアグリテクニカ 2017に三菱マヒンドラ農機が今回初めて出展しました。ブース前では「三菱」という声。 世界各国、数多くの方々が三菱マヒンドラブースにお越しくださいました。



今回の展示した機械は、10月に発表したばかりの日本国内最大級のフルクローラトラクタGCR1380。トラクタ作業において、GPSを使わず前方の景色を画像認識して直進制御する走行アシスト装置、スマートアイドライブ。展示機にみなさん興味津々でした。



世界138か国、来場者は延べ45万人。世界最大級の農機展はさすがの賑わいです。来場者の関心の高さがうかがえる展示会でした。

同じブースのマヒンドラ&マヒンドラ社も大盛況。

